

京都府の道路政策について

◇京都府新総合計画との関係について

リーディングプロジェクト

新総合計画骨子案（7本柱・20戦略）				
(1) 次代を担う人材	① 希望あふれる子育て	子育て環境日本一関係	新しい産業の創造関係	文化の新しい展開関係
	② 夢を実現する教育			
(2) 医療・介護・福祉の安心	③ 健やかで生き生きとした暮らし			
	④ 安心できる介護・福祉の実現			
(3) 安心・安全な地域と暮らし	⑤ 災害に強い地域			
	⑥ 犯罪や事故のない暮らし			
(4) 人と地域が共に輝く共生社会	⑦ 人権が尊重される社会			
	⑧ 男性も女性も誰もが活躍できる社会			
	⑨ 障害者が暮らしやすい社会			
	⑩ 留学生・外国人が生き生きと暮らせる社会			
	⑪ コミュニティが大切にされる社会			
(5) 産業の成長と環境創造	⑫ 産業の創出・成長・発展			
	⑬ 魅力ある観光			
	⑭ 雇用の安定と人材育成			
	⑮ 農林水産業の成長産業化			
	⑯ 脱炭素社会へのチャレンジ			
(6) 文化とスポーツでつなぐ未来	⑰ 文化力による未来づくり			
	⑱ 誰もが親しみ夢が広がるスポーツ			
(7) 新たな基盤整備と交流活性化	⑲ 成長交流基盤の整備			
	⑳ 新しいまちづくりと地域活性化			
	○もうひとつの京都の推進			
	○まちづくり構想			
	○京都市主要・連携施策			
計画の進捗管理				
地域振興計画				

(1)次代を担う人材

- ①希望あふれる子育て
- ②夢を実現する教育

現状分析・課題

- ・ 合成特殊出生率が減少傾向
- ・ 少子化による学校規模の縮小

道路施策でできること・キーワード

- ・ 子供連れで出かけやすい通行空間確保（歩道整備、交通結節点など）
- ・ 子供の安全な通行空間確保（通学路安全対策など）
- ・ 「道の駅」におけるベビーケア対応施設

SDGsとの関連



歩車道段差の改善（スムーズ横断歩道）



生活道路の安全対策例（スムーズ歩道）

出典：国土交通省HP

○子育て応援に取り組むサービスエリア（イメージ）

24時間利用可能なベビーコーナー

おむつ替え台
授乳室

ベビーコーナーにはおむつ替え台や、授乳室などを設置

ベビーカーの無料貸し出しなどのサービス

ベビーカー貸し出し
conciierge
売店にておむつを小単位で販売

コンシェルジュでのベビーカーの無料貸し出しサービス

屋根付き優先駐車スペース

ここは車いす使用者など歩行が困難な方の専用駐車スペースです
優先駐車の対象として妊産婦を明示

商業施設
トイレ
駐車場
高速道路

屋外の遊びスペース

フードコート内のファミリー向けスペース・プレイスペース

フードコート内に背の低いテーブルやイス、プレイスペースなどを設置

出典：国土交通省HP

(2)医療・介護・福祉の安心

- ③健やかで生き生きとした暮らし
- ④安心できる介護・福祉の実現

現状分析・課題

- ・二次医療圏毎の人口当たりの医師数に偏り
- ・高齢者の増加

道路施策でできること・キーワード

- ・医療機関への安定したアクセス性の確保
- ・高齢者が移動しやすい通行空間確保
(バリアフリー、交通結節点など)



出典：京都府HP

SDGsとの関連



(3)安心・安全な地域と暮らし

⑤災害に強い地域

⑥犯罪や事故のない暮らし

現状分析・課題

- ・ 豪雨災害等による通行止めの発生
- ・ 南海トラフ地震等、巨大地震の発生懸念
- ・ 道路施設の老朽化の急速な進展
- ・ 高齢者が関わる交通事故率の増加

道路施策でできること・キーワード

- ・ リダンダンシー機能の確保やラダー状ネットワークの形成
(山陰近畿自動車道、京都中部阪神連絡道路など)
- ・ 重要路線の災害脆弱性解消
(亀岡⇄京都・大阪間、由良川沿い、木津川沿い、丹後半島など)
- ・ 緊急輸送道路の無電柱化
- ・ 「道の駅」の防災拠点化
- ・ 効率的な施設点検と計画的な予防修繕
(戦略的なアセットマネジメント)
- ・ 交通事故危険箇所の解消

SDGsとの関連



○効率的な施設点検と計画的な予防修繕

- ・ 先進技術による点検

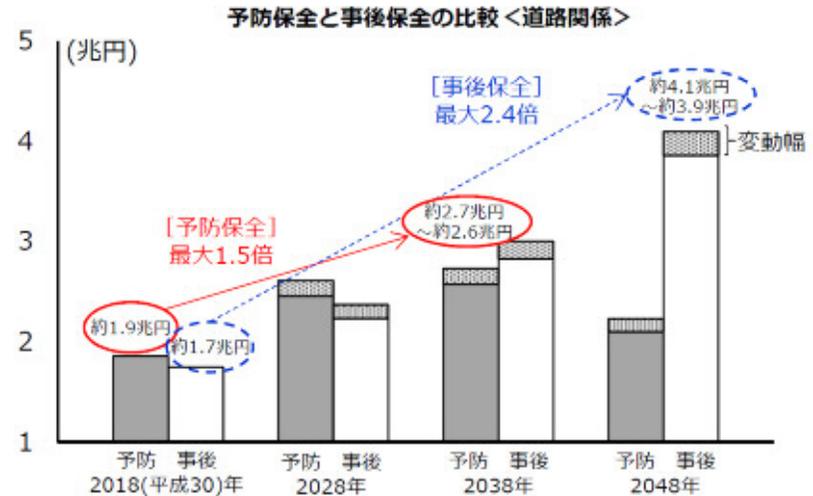
ICT、ロボットの活用

- 先進的なインフラ点検支援技術等の利用
- ・調査・測量から維持管理・更新までの全てのプロセスでICT等を活用する「i-Construction」の取組の一環として、ロボット等の先進的なインフラ点検支援技術の利用の検討等を推進



出典：国土交通省HP

- ・ 計画的な予防修繕



- ・ 災害時の電柱倒壊

平成30年台風29号



東日本大震災



出典：国土交通省HP

(4)人と地域が共に輝く共生社会

- ⑦人権が尊重される社会
- ⑧男性も女性も誰もが活躍できる社会
- ⑨障害者が暮らしやすい社会
- ⑩留学生・外国人が生き生きと暮らせる社会
- ⑪コミュニティが大切にされる社会

現状分析・課題

- ・ 高齢者、障害者、外国人等、様々な人権問題
- ・ 府内の生産年齢人口における女性の有業率が全国平均以下
- ・ 障害者雇用率や民間企業の雇用障害者数は増加傾向
- ・ 府内の在留外国人数は年々増加
- ・ 地域の絆の衰退
- ・ 過疎高齢集落の増加による農山漁村の活力低下
- ・ バス路線の維持の深刻化

道路施策でできること・キーワード

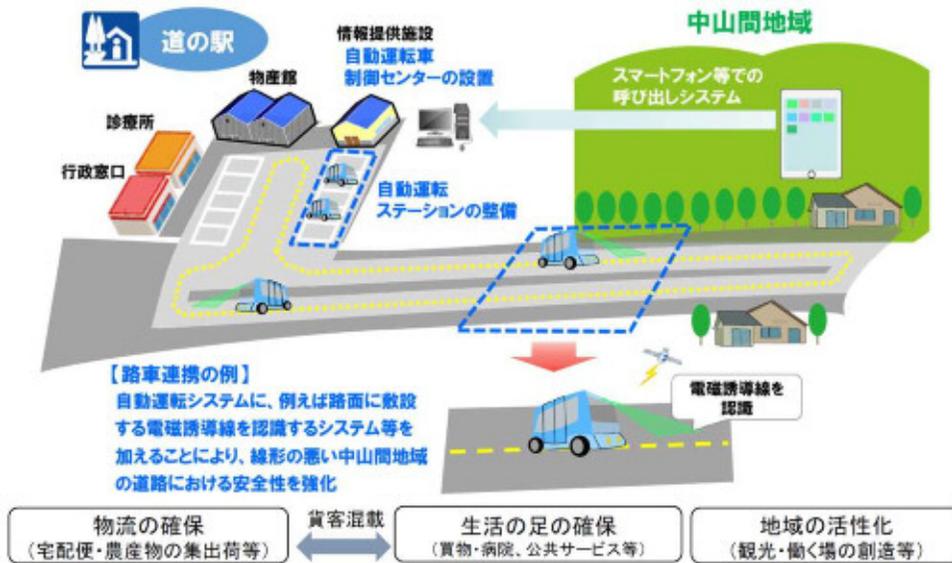
- ・ ユニバーサルデザイン
(バリアフリー、交通結節点、英語表記の案内標識など)
- ・ 地域協働による魅力的なまちづくり
(さわやかボランティア、風景街道、無電柱化など)
- ・ 中山間地における「道の駅」の地域拠点化
(行政・福祉サービスなど提供、自動運転サービスの拠点化など)

SDGsとの関連



○中山間地における「道の駅」の地域拠点化

・道の駅を拠点とした自動運転サービス



バスタイプ	乗用車タイプ
①株式会社ディー・エヌ・エー  「レベル4」(専用空間) 「車両自律型」技術 (GPS、IMUにより自車位置を特定し、規定のルートを実行 (点群データを事前取得)) 定員: 6人(着席) (立席含め10名程度) 速度: 10km/h程度 (最大:40km/h)	③ヤマハ発動機株式会社  「レベル4」(専用空間) + 「レベル2」(混在交通(公道)) 「路車連携型」技術 (埋設された電磁誘導線からの磁気を感じて、既定ルートを実行) 定員: 4~6人程度 速度: 自動時 ~12km/h程度 手動時 20 km/h未満
②先進モビリティ株式会社  「レベル4」(専用空間) + 「レベル2」(混在交通(公道)) 「路車連携型」技術 (GPSと磁気マーカー及びジャイロセンサにより自車位置を特定して、既定のルートを実行) 定員: 20人 速度: 35 km/h程度 (最大40 km/h)	④アイサンテクノロジー株式会社  「レベル4」(専用空間) + 「レベル2」(混在交通(公道)) 「車両自律型」技術 (事前に作成した高精度3次元地図を用い、LIDARで周囲を感知しながら既定ルートを実行) 定員: 4人 速度: 40km/h程度 (最大50 km/h)

出典：国土交通省HP

・道の駅「美山ふれあい広場」



行政サービスの実施



福祉サービスの実施



住民サービスの実施



出典：国土交通省HP

(5)産業の成長と環境創造

- ⑫産業の創出・成長・発展
- ⑬魅力ある観光
- ⑭雇用の安定と人材育成
- ⑮農林水産業の成長産業化
- ⑯脱炭素社会へのチャレンジ

現状分析・課題

- ・後継者不足による廃業が増加
- ・外国人観光客数の増加
- ・観光客が京都市内に集中
- ・生産性の向上や働き方改革
- ・農林水産業の従事者は減少傾向
- ・森林資源が十分に循環されず、森林の持つ災害防止機能が低下
- ・産業部門及び運輸部門において大きく減少

道路施策でできること・キーワード

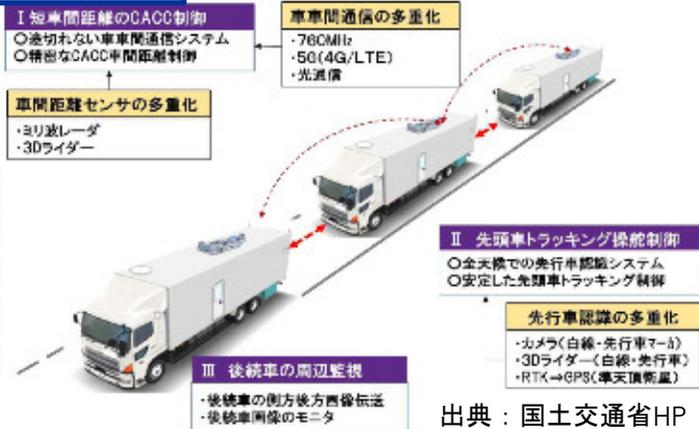
- ・物流の効率化、産業の活性化に資する道路の強化
(新名神高速道路、京都縦貫自動車道4車線化、ICアクセス道路など)
- ・ユニバーサルデザイン【再掲】
(英語表記の案内標識など)
- ・京都市から「もうひとつの京都」エリアへ
(定時性の確保、周遊コースなど)
- ・サイクルツーリズム(広域的なサイクリングロードなど)
- ・車両の電動化やシェアリングへの対応
(パーク・アンド・ライド、交通結節点など)

SDGsとの関連

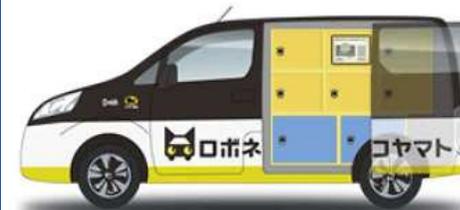


○物流の効率化

幹線物流



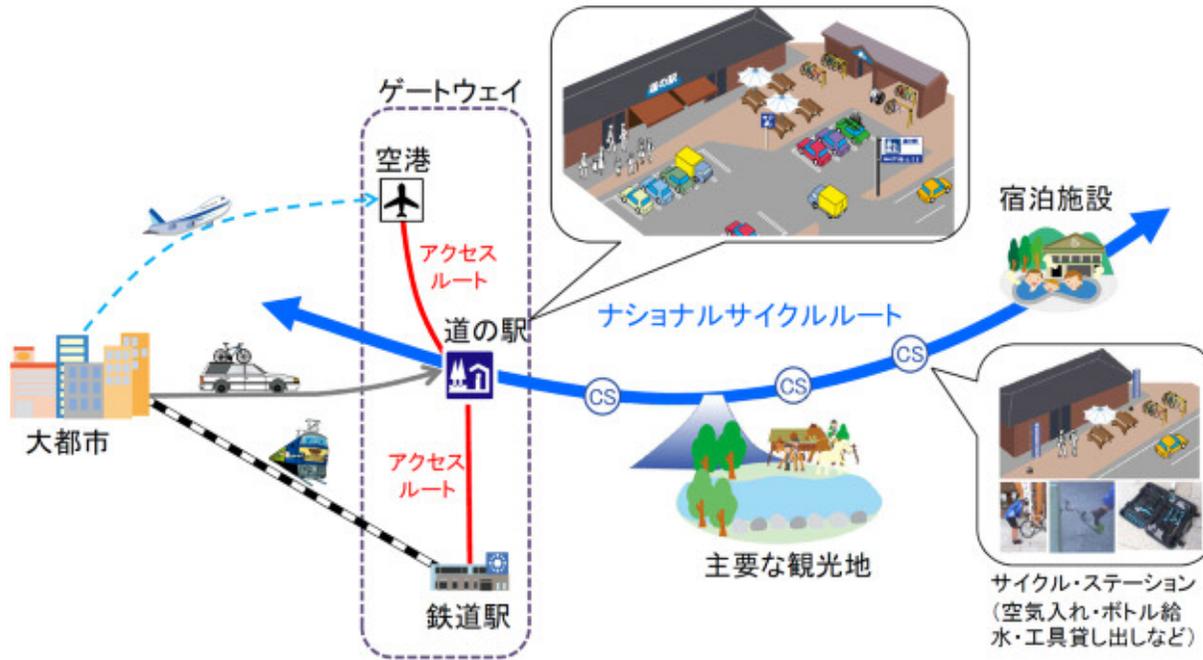
ラスト1マイルの物流



物流拠点



○サイクルツーリズム



出典：国土交通省HP



出典：製品メーカーHP

TANTANロングライド (190km・100km・30km)
京丹後市/伊根町/与謝野町/宮津市/舞鶴市/
福知山市/綾部市



出典：京都府観光連盟HP

KYOTOロングライド in South Around (133km・40km)
京都市/宇治市/城陽市/八幡市/京田辺市/木津川市/
久御山町/井手町/宇治田原町/和束町/精華町



出典：京都府観光連盟HP

(6)文化とスポーツでつなぐ未来

- ⑰文化力による未来づくり
- ⑱誰もが親しみ夢が広がるスポーツ

現状分析・課題

- ・ 日本文化への関心の高まり等による外国人観光客の増加
- ・ 府民のスポーツへの関心が向上

道路施策でできること・キーワード

- ・ サイクルツーリズム【再掲】
(広域的なサイクリングロードなど)
- ・ スポーツ施設へのアクセス
(京都スタジアム、山城総合運動公園など)

SDGsとの関連



出典：京都府HP



出典：京都府HP

(7)新たな基盤整備と交流活性化

- ⑰成長交流基盤の整備
- ⑱新しいまちづくりと地域活性化
 - もうひとつの京都の推進
 - まちづくり構想
 - 京都市主要・連携施策

現状分析・課題

- ・ 高速道路のミッシングリンク解消や機能強化等が必要
- ・ 物流における人材不足が深刻化
- ・ 幹線道路の未整備区間が未だに存在
- ・ 鉄道交通のさらなる利便性向上が必要
- ・ 京都舞鶴港のコンテナ取扱量の増加やクルーズ船の寄港回数の急増
- ・ 「もうひとつの京都」のエリア内における滞在型周遊の低調
- ・ 外国人観光客の増加

道路施策でできること・キーワード

- ・ 物流の効率化、産業の活性化に資する道路の強化【再掲】
(新名神高速道路、京都縦貫自動車道4車線化、ICアクセス道路など)
- ・ 物流車両の大型化・自動化への対応
- ・ 南部地域における面的交通渋滞の解消
- ・ 交通結節点(駅前広場、高速バス⇄電車など)
- ・ 交通ビッグデータの活用
- ・ けいはんな学研都市や城陽市東部丘陵地のスマートシティとしての発展
- ・ 京都市から「もうひとつの京都」エリアへ【再掲】(定時性の確保、周遊コースなど)
- ・ 魅力的な街並み形成(無電柱化、デザインの統一感、緑化など)
- ・ ユニバーサルデザイン【再掲】(英語表記の案内標識など)

SDGsとの関連



○交通結節点

◆次世代型交通ターミナル◆

- 最先端のモビリティ（自動運転等）の乗降場を集約した次世代モビリティターミナルを配置



◆開発計画と連携した複合（交通・防災）ターミナル◆

- 民間の開発計画と連携し、交通と防災を融合させた複合ターミナルを配置
- タクシー、ツアー系高速バス、次世代モビリティ等の乗り換えを可能に



◆シンボリックなセンターコア◆

- 利用者動線の交差点には連携の拠点となるセンターコアを配置
- 交通結節の各空間を結ぶシンボリックな空間を形成



◆人々が集う賑わい広場◆

- センターコアの南側には、人々が集い、憩う賑わい広場空間を配置
- 有事の際には、防災拠点としても活用

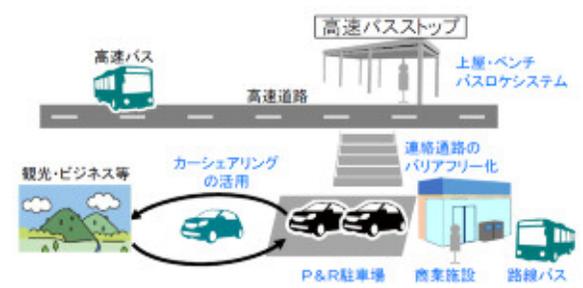


横浜側から見た品川駅西口駅前広場の機能のイメージ
※将来必要となる機能をイメージしたものであり、整備内容を決定したものではありません

出典：国土交通省HP

高速バスストップの有効活用

観光振興や通勤通学など、新たに地域の利活用計画を踏まえた高速バスストップを有効活用する取組を推進。



出典：国土交通省HP

地方部の取組例

鉄道や新幹線の新駅設置による地域ポテンシャルの向上や、地域鉄道の廃止等による地域の利便性低下に対して、高速道路ネットワーク等とバスの高い機動性を活用するための駅直結交通ターミナルを、地域や鉄道事業者等と連携して整備。



道の駅「穴水」(石川県)

出典：国土交通省HP

○スマートシティ

⇒ 都市・地域の抱える諸課題に対して、ICT等の新技術を活用しつつ、マネジメント（計画、整備、管理・運営等）が行われ、全体最適化が図られる持続可能な都市または地区

<p>Mobility 交通</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共交通を中心に、あらゆる市民が快適に移動可能な街 	<p>Nature 自然との共生</p> <ul style="list-style-type: none"> 水や緑と調和した都市空間 	<p>Energy 省エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> パッシブ・アクティブ両面から建物・街区レベルにおける省エネを実現 太陽光、風力など再生可能エネルギーの活用 	<p>Safety & Security 安全安心</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害に強い街づくり・地域コミュニティの育成 都市開発において、非常用発電機、備蓄倉庫、避難場所等を確保 	<p>Recycle 資源循環</p> <ul style="list-style-type: none"> 雨水等の貯留・活用 排水処理による中水を植栽散水等に利用 
---	--	--	--	--

都市・地域におけるインフラデータはじめ、官民の様々なデータを収集・見える化

